

令和8年2月8日執行

衆議院
小選挙区選出議員選挙
山形県第1区

選挙公報

山形県選挙管理委員会

山形に、
ここから100年の
豊かさを。

遠藤ひろあき③つの約束

より良い山形を目指し、「インフラ・医療福祉・教育」、「農業」「経済」の課題とひたむきに向き合います。



自由民主党
遠藤ひろあき

1 安全・安心な暮らしを守る！

暮らす場所に関わらず、生涯いきいきと暮らせる山形、日本を作ってまいります。

- 自然災害が増えている昨今防災・減災の仕組みが一層必要であり、老朽化したインフラ対策が急務！
- 医師や介護士、教師を確保し「医療や福祉」「子育てや教育」の充実！



ひたすら39歳！ ひたむき

2 変化に強い農業を！ 世界で強い農業を！

物価高や異常気象の影響を受ける中で良いものを作ろうとする農家さんの姿を、地元で沢山見てきました。そのために将来を見据え、農業に就きたいと思う人を増やすための、攻めの政治を進めます。

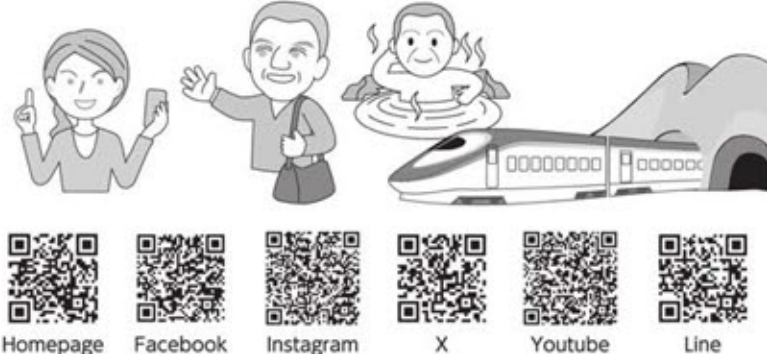
- 農家の皆さんが安心して営農できる環境を守る！
- 山形や日本の農作物が、世界で愛されるための販路を開拓！



3 観光を起点に、豊かな経済をつくる！

物価高が続く、生活が苦しくなる今、経済を元気にする起爆剤が必要です。私はそれが「観光産業の活性化」だと考えています。

- 観光客を増やし観光産業のみならず、農水産業や製造業、交通などさまざまな産業が活性化するための仕組みを構築！
- 日本国内及び海外の方にも、山形をはじめ地方のすばらしさを広くアピールして日本全体を元気に！



I am JAPAN

ひとりひとりが日本

“3つの柱と9の政策”

1 日本人を豊かにする ～経済・産業・移民～

- 1 “集めて配る”より、まず**減税**
減税と社会保険料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。
- 2 日本はまだ間に合う**“NO! 移民国家”**
労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受入れと外国人の土地取得を制限します。
- 3 **現場の人**が支える日本
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくれます。

2 日本人を守り抜く ～食と健康・一次産業・エネルギー～

- 4 **食**は人の天なり
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給率を高め、国民が決して飢えることのない体制を整えます。
- 5 **エネルギーと資源確保が生命線**
諸外国も見直しを進めている脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。
- 6 **安心医療で健康国家**
過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。

3 日本人を育む ～教育・人づくり・国家観～

- 7 子ども一人につき**月10万円**
0～15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授かり育てたいと思える環境をつくります。
- 8 **受験戦争からの解放**
偏差値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正當に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。
- 9 **日本はみんなの家**
日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさと平和を守ります。

比例は**参政党**

とお書きください。

参政党の政策は ▶
こちらの特設サイトから！

さくらだ きょうこプロフィール 昭和56年生まれの44歳。山形大学附属中、山形中央高校を卒業後、カナダの大学にて語学を学ぶ。帰国後は国際交流関係に携わり、現在は英会話教室を運営。利権や保身で変わらない時代遅れの政治を変えるため、「投票したい政党がないから自分たちでゼロからつくる」がスローガンの「参政党」から立候補。



参政党公認
さくらだきょうこ

中道改革連合
Centrist Reform Alliance

生活者ファースト

私は、闘い続ける。4つのこと

1 物価高に負けない 経済対策を断行する！

- ☑「給付付き税額控除」で、低・中所得層の手取りを増やす
- ☑恒久的な食料品の「消費税率ゼロ%」を実現

2 充実した社会保障制度で、 安全・安心な暮らしを守り抜く！

- ☑医療・介護・保育・教育等ベーシックサービスの無償化
- ☑縦割りの社会福祉ではなく、ワンストップ相談センターを実現

3 中小企業の保護と農業の 活性化から真の地方創生を！

- ☑社会保険料を国が一部負担し、中小企業の賃上げをサポート
- ☑農業者への直接支払い制度を復活させて、新規就農を促進

4 教育は生きるチカラ、 「国家百年の大計」を見直す！

- ☑詰め込み式ではない、問題解決志向の教育への転換
- ☑大学の給付型奨学金制度と今ある奨学金返済支援の拡充



中道改革連合公認
原田まさひろ

原田 和広
(はらだ まさひろ)
プロフィール

- 1973年山形市生まれ ●山形市立鈴川小学校、山形市立第四中学校卒業
- 山形県立山形東高等学校卒業 ●慶應義塾大学総合政策学部卒業
- ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス (LSE) 大学院政治学部修了
- ケンブリッジ大学大学院国際関係学部修了
- 東北福祉大学大学院総合福祉学専攻修士課程修了
- 山形県議会議員 (2019年4月初当選) ●衆議院議員 (2025年9月初当選)

本気の
社会福祉
マイスター

博士(社会福祉学)
社会福祉士
精神保健福祉士
公認心理師
保育士
キャリアコンサルタント



第51回衆議院議員総選挙

投票日 2月8日(日)

期日前投票 1月28日(水)～2月7日(土)

※投票できる時間は、入場券などで御確認ください。

小選挙区選挙＝候補者個人に投票します。
比例代表選挙＝政党・政治団体に投票します。

◇親子で投票所に行きましょう。

まだ選挙権のない18歳未満のお子さんも、選挙権のある保護者と一緒に投票所に入場することができます。子連れ投票は、子どもの将来の投票につながります。ぜひお子さんと一緒に、投票所へ足を運んでみてください。

◇入場券をお持ちください。

投票所にお出かけの際には、入場券をお持ちください。

もし、入場券を忘れたときや、入場券が配られなかったときは、投票所の受付係に申し出ていただき、ご本人と確認されれば投票することができます。

◇代理投票ができます。

字が書けないときは、投票所で申し出ていただければ「代理投票」の方法で投票できますので、棄権しないでください。

◇特設ホームページ

山形県選挙管理委員会では、特設ホームページで衆議院議員総選挙に関する情報を提供しています。

(<https://www.elec.pref.yamagata.jp/>)

